



SMART ILLUMINATION

スマートイルミネーション横浜 2013

～環境未来都市・横浜から提案する、新たな時代のイルミネーション～ スマートイルミネーション横浜 2013 開催！

スマートイルミネーション横浜実行委員会では、横浜市内の都市部・臨海部を中心に、省エネルギー技術を活用したアートイベント「スマートイルミネーション横浜2013」を、2013年10月23日(水)から27日(日)までの5日間、開催します。

■スマートイルミネーションとは

スマートイルミネーション横浜は、「省エネ技術とアートの融合」をコンセプトとする、これまでにないアートイベントです。

本イベントは、2011年、東日本大震災の年にスタートしました。長年にわたり優れた都市景観の形成や、歴史的建造物のライトアップなどに取り組んできた横浜市から、新たな時代に必要とされる環境技術を活用しつつ、国内外のアーティストとともに、もうひとつの横浜夜景を提案しています。

2回目の開催となった2012年には5日間の会期に約19万人が来場。単に明るさや規模を競うのではなく、最先端のテクノロジーと、アーティストのイマジネーションをかけあわせることで、印象的な光と影の中にこれからのまちの姿、暮らしのあり方を見いだしていく。スマートイルミネーション横浜は、環境未来都市・横浜が提案する、新たな時代のイルミネーションです。

-記-

名 称：スマートイルミネーション横浜 2013

会 期：2013年10月23日(水)～2013年10月27日(日) 17:00～22:00
※初日のみ、18:00～。プログラムにより開催時間が異なります。

会 場：象の鼻パーク、山下公園、みなとみらい21地区、横浜駅西口 ほか

主 催：スマートイルミネーション横浜実行委員会

共 催：横浜市文化観光局、横浜アーツフェスティバル実行委員会

助 成：ヨコハマ夜景演出事業推進協議会、一般社団法人横浜みなとみらい21、
オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム

後 援：経済産業省、東京ドイツ文化センター

協 賛：株式会社ダッドウェイ

【お問い合わせ先】

■ スマートイルミネーション横浜実行委員会 事務局(象の鼻テラス内)

TEL:045-661-0602(受付時間 10:00～18:00) / Fax:045-661-0603

mail:press@zounohana.com

■ 横浜市文化観光局創造都市推進課 担当:新谷・近藤

TEL:045-671-2288 / Fax:045-663-1928

■ 本年の見所

1. みんなでつくる横浜夜景、展開エリアやプログラム数を大幅に拡大

本年度のスマートイルミネーション横浜のテーマは「みんなでつくる横浜夜景」。数多くの施設、団体、企業、大学、市民などが、スマートイルミネーションの主旨に賛同し、多種多様な参加プログラムを展開します。特に、若手のアーティストや学生などに作品発表の機会を提供することを目的に「スマートイルミネーション・アワード」を新設。象の鼻パークに、8つの出展作品が展示されます。

2. 日本初出！ Numen / For Use による大型インスタレーション

中心会場となる象の鼻パークには、数々の舞台美術やテープインスタレーションと呼ばれる作品で注目を集めるアートユニット Numen / For Use [ヌーメン/フォーユース]による大型の遊具型インスタレーション作品が登場します。この作品はアジア初上陸。ネットを行き交う人の影が、これまでにない夜景を生みだします。

3. 船舶からの電力供給技術を活用

国立大学法人東京海洋大学と上野マリン・サービス株式会社の協力により、災害等非常時の社会インフラとして注目される船舶から陸上への電力供給技術を活用したアート作品が登場します。作品を手掛けるのは、初年度のスマートイルミネーションから都市的スケールで展開される作品を制作してきた藤本隆行。象の鼻堤防の突端を起点に、船から供給された光が横浜の都市景観に波及していきます。

4. 横浜音祭り 2013 との連携

横浜市内で9月から開催されている音楽フェスティバル「横浜音祭り 2013」と連携のイベントを開催。オープニングの点灯式では、ヨコオト・ファンファーレ隊による演奏などのプログラムを予定しています。26日（土）には、太鼓ドラマー ヒダノ修一が光る楽器と共にライブセッションを行います。



《Net Blow-Up》作品イメージ



《Time Lapse Plant One Ring Energy Rescue Ship Version》
作品イメージ 写真：大高隆

■ 参加アーティスト(50音順)

日下淳一、クワクボリョウタ、高橋匡太、竹澤葵（株式会社 FREEing）、トーチカ、藤本隆行＋石橋素＋真鍋大度、丸山純子、MIRRORBOWLER、Numen / For Use、Responsive Environment（日高仁＋西澤高男）ほか（敬称略）

■ 参加大学

東京工芸大学インタラクティブアート研究室、東京都市大学小林研究室、多摩美術大学情報デザイン学科メディア芸術コース、横浜美術大学

その他、参加団体・施設・企業多数

■ 展開プログラム(10/23(水)～27(日) 17:00～22:00)

※初日のみ 18:00～。プログラムにより開催時間は異なります。

1. 展示・インスタレーション

会期中常設で展示される作品群。新たな都市景観を生み出す環境演出型のプログラムや、来場者がさまざまな「ひかり遊び」を体験できるインタラクティブ作品など、多彩な作品が展示されます。

1、《Net Blow-Up》作品内部イメージ



1)《Net Blow-Up》Numen / For Use

アーティスト集団 Numen / For Use [ヌーメン/フォーユース]が象の鼻パークにアジア初上陸の作品、大型の遊具型インスタレーションを展開。期間中作品内に参加者が入り、光に包まれる空間を体験します。

2)《WRAPPING THE CITY LIGHTS 2013

—既存都市照明のカラーチェンジ— 高橋匡太

象の鼻パーク内の既存照明をカラーフィルターでラッピングすることで、街並の色を変えるプログラム。既存の都市照明を応用することにより、消費電力量を変えずに印象的な夜景を生み出します。

2、スマートイルミネーション横浜 2011



写真：森日出夫

3)《The meeting Shadow Play》高橋匡太

象の鼻テラス屋上から投影される光を使い巨大な影絵を浮かび上がらせて遊ぶことができる体験型作品です。

4、スマートイルミネーション横浜 2012



写真：森日出夫

4)《balloomination バルミネーション》竹澤葵(株式会社 FREEing)

バルーンが傾くことで色に変化する「balloomination」。来場者が揺らすたびにそれぞれの色を放ち、その瞬間にしか見ることの出来ない風景を生み出します。

5)《TRACK》トーチカ/TOCHKA

トーチカが昨年発表し、人類が火を発見する迄の進化のストーリーをライトペンのみで映像化した、アニメーション作品「TRACK」。バージョンアップした作品を上映します。

6、《Time Lapse Plant One Ring Energy Rescue Ship Version》作品イメージ



6)《Time Lapse Plant One Ring -Energy Rescue Ship Version-》

藤本隆行+石橋素+真鍋大度

岸壁に停泊した船舶から供給される電力と、太陽光発電パネル一体型 LED を使い、象の鼻と赤レンガ倉庫に挟まれる海域に、巨大な時計を作り出します。

7)《FLOWERING》MIRRORBOWLER

ミラーボールに反射した無数のひかりの粒が空間一帯にきらめき華やかで幻想的な空間を創りだします。

既存電力を一切使用せず、太陽光発電と参加者が自ら自転車を漕いで産んだ電力のみでイルミネーションを創出し、子供から大人まで電力を生み出す楽しさ、尊さを体感できるインスタレーションです。

8)《ひかりの実》高橋匡太

2011 年に行い大好評だった、高橋匡太によるインスタレーション《ひかりの実》が再登場します。約 2500 個近くの「笑顔」が夜の山下公園を優しい光で彩ります。

2. イベント・ワークショップ・ツアー

期間中限定で実施されるイベントやワークショップ、会場を巡るツアーなど。5日間の会期中、多種多様なプログラムが実施されます。

1



(C)横浜アーツフェスティバル
実行委員会

1) 点灯式 [2013年10月23日(水)18:00~]

スマートイルミネーション横浜のオープニングを飾るイベント。作品のイルミネーションが一度に点灯するほか、「ヨコオト・ファンファーレ隊」による音楽も楽しめます。

2) ピンクリボンかながわ2013 [2013年10月24日(木)]

乳がんの早期発見・早期治療に向けたピンクリボン運動を広く発信するため、10月24日から27日まで、県庁本庁舎とよこはまコスモワールド大観覧車をピンクにライトアップ。10月24日は、横浜市開港記念会館、マリントワー等を、1日限定でピンクにライトアップ。黒岩知事出席によるライトアップセレモニーも行います。

3



3) カナデルヒカリ×横浜音祭りドラムサークル

[2013年10月26日(土)17:30~ワークショップ、18:00~19:30ドラムサークルパフォーマンス]

東京都市大学学生が、LEDを用いて光る打楽器を作るワークショップを実施。楽器を作った後は、太鼓ドラマー ヒダノ修一と共に光る楽器を奏でるライブセッションを行います。

4



4) あかるい結婚 [2013年10月26日(土)]

アーティスト日下淳一が制作した光る衣装を身にまとった新郎・新婦が、スマートイルミネーション横浜の会場を招待客とともに移動し、象の鼻パークにて結婚式を行います。そこに居合わせたすべての人々が立会人となる参加型のイベントです。

5) ナイト ワーフ マーケット [2013年10月25日(金)、26日(土)]

市内で活動している団体やクリエイター、アーティスト達が集い、協働で創る光のアミューズメントパーク。演奏やパフォーマンス、映像などのプログラムやハンドメイドマルシェ、フードコートなどが楽しめます。

6、スマートイルミネーション横浜2011



写真：森日出夫

6) シャトルシップ

[2013年10月23日(水)~27日(日)17:00~22:00]

アーティスト高橋匡太が航跡をライトアップした船で、象の鼻パークと黄金町エリアを結ぶシャトルシップを運航します。

3. まちなか展示会

最先端の照明技術、環境技術を有する企業が、横浜の都市空間を舞台として自社技術のプレゼンテーションを行います。

4. スマートイルミネーション・アワード

公募によって選ばれた若手アーティストや学生らが、自らの作品をスマートイルミネーションに出品します。最終日には表彰式と講評会を開催します。